

第10回核データグループ会合議事録

日 時 昭和42年7月6日(木) PM 1:00~5:00

場 所 原研東海研究所第2会議室

出席者 神田, 田中, 中島(龍), 五十嵐, 村田, 西村, 河原崎, 更田,
八谷, 菊池(康), 浅見, 飯島, 中村,
議長 …… 神田, 書記 …… 西村

配布資料

1. 第9回核データグループ会合議事録
2. Data Sheet - Computer Index - Output (田中)
3. Optical model と resonance formula に関するコメント (村田)
4. $^{58}\text{Ni}(n, 2n)^{57}\text{Ni}$, $^{63}\text{Cu}(n, 2n)^{62}\text{Cu}$ 等の Compilation data (神田, 中島)
5. 中性子共鳴吸収の物理と数学メモ (飯島)

議 事

I 前回議事録確認, 訂正

2. ⑥ Nuclear data for evaluation
“evaluated data に対するリクエストは” …… を文頭に入れる。
3. ④ ELIESE
“計算過程で” Error が出た時に “はプログラムを” 修正する。
“ ” を補足する。
4. ③ …… 注意した点 “が”, ほとんど “で” あつた。
“ ” に訂正する。
6. ① 次回の整理班の「原研の人および」 …… を,
「浅見氏と」に直す。

II 一般報告

1. 幹事会の報告(中島)(五十嵐)(田中)

- 1) 43年度データ・センタ設立の件, 所内はO.K.
- 2) 42年度実行予算のうちカード箱, ファイリング・キャビネット等機械機具費が15万5千円ある。7月末までに要求を出してほしい。
- 3) 秋の原子力学会で特別講演をやらないかという話が企画委員からあった。7月10日までに返事をする。(零解答が出るかもしれないことを含み, 中島氏の個別折衝にまかせる。)
- 4) 40年, 41年度の報告をまとめて原子力学会に投稿する。
- 5) CINDAの新しい配布リストを作った。またKFK120-part1の貸出をする(ネガあり), Schmidtに手紙を出せば送ってくれる可能性もある。
- 6) 岩城氏が会社の事情で出席しにくい状況である。
代理の人で適当な人がいたら, 出席していただくという線でお願ひする。
- 7) BNL-325のSupplement No.2, Vol II Cが出版され, 一応完結した。
- 8) リクエスト・データの時期になったが, JNDC-No.5にリクエストデータがあれば申し出るようにアナウンスする。
- 9) シグマ関係のカード, 箱, キャビネット, 電動計算機の要求を核物Iの要求に入れて出しておいた。
- 10) ファイリング・キャビネットは現在2つ使用していて, 一応間に合っているが, 熱化も含め全部持寄ると不足する。場所の問題もある。
グループとしては今年一杯は大丈夫。

2. 幹事会の検討事項

1) リポート類の取扱いについて

プログラム・マニュアル等はJAERI REPORTとしては不適なものもある。このため, 例えばELIESE, Atta Harvey, STEVE等のプログラム・マニュアルの発表をどうするか, どこでチェックするかという問題が生じている。

各グループ内で責任をもつか、各ライン（室長等）でチェックするか、ケース・バイ・ケースで処理する。委員長の考えもまとまっていない。

III データ・シート Computer Index Output (田中)

- 1) Charged particle の sheet について incident を4つに分けるよう考慮している。すなわち、
① p, ② d, t, ③ α , He³, ④ γ , Spont. fis.
しかしまだ file していない。
- 2) Computer Index Output の打出しの資料を配布して、説明があった。

IV (n, 2n) の Compilation, Evaluation (神田, 中島)

⁵⁸Ni, ⁶³Cu 等の資料を配布して、問題点の説明があった。
今後の計算は STEVE で行う予定。

V COMFORD (更田)

今回は報告すべきことは特にない。

VI 計算関係の報告

1) STEVE (八谷)

計算は進んでいない。現在、原研との契約待ちの状態。

2) non - local optical model (五十嵐)

現在、プログラムを依頼する段階にある。

ELIESE のために良い系統的なパラメーターをこれで求めておいて、ELIESE に入れる。積分方程式の iteration を解くという過程で、収斂性の問題がある。

3) Optical と resonance の組合 (五十嵐, 村田)

前回の説明に対して、村田氏から五十嵐氏にコメントがあった。資料を配布して村田氏から説明があった。コメントの取扱については、村田

氏と五十嵐氏との間で検討していただく。

Ⅶ 炉定数と核データ勉強会（第3回，飯島氏）

“中性子共鳴吸収の物理と数学メモ”について講議があった。

Ⅷ その他（更田）

文献調査の分担について，再検討したいという提案があり，近い内に行われる。

Ⅸ 次回，議長：河原崎，書記：森口（五十嵐）

日時：8月28日（月）

場所：東京本部

以上